

社会－１０（公民的分野） 資料の読み取りや解釈，説明に基づいて地域の課題を探究する事例
【学習活動の概要】

<p>1 単元名 「買い物弱者」問題を考える－持続可能な社会形成のために－</p>	
<p>2 単元の目標 「買い物弱者」問題に関心を持ち，様々な資料を活用してその背景を社会的，経済的，地理的観点等を用いて多面的・多角的に考察するとともに，生徒が作成した買い物行動調査を基に身近な地域の現状と課題を把握し，持続可能な社会を形成するという観点から自分の考えをまとめさせる。</p>	
<p>3 評価規準 【社会的事象への関心・意欲・態度】 ・「買い物弱者」問題に関心を持ち，意欲的に地域での調査活動を行い，「買い物弱者」問題について自分の考えをまとめようとしている。 【社会的な思考・判断・表現】 ・地域に起こっている「買い物弱者」問題を見だし，社会的，経済的，地理的観点等を用いて多面的・多角的に考察し，判断して，「買い物弱者」問題の解決の在り方を持続可能な社会の形成の観点から説明したり，論述したりしている。 【資料活用の技能】 ・地域に起こっている「買い物弱者」問題に関する資料を収集し，「買い物弱者」問題の解決の在り方を考える上で必要な情報を適切に読み取ったりしている。 【社会的事象についての知識・理解】 ・「買い物弱者」問題が生まれる社会的，経済的，地理的背景が，持続可能な社会の形成と関連していることを理解し，「買い物弱者」問題に関する基礎的な知識を身に付けている。</p>	
<p>4 教材 近年，産業構造，商業形態などの変化に伴い，最寄りの食料品店が廃業するなどして，生鮮食品をはじめとする食料品などの日常の買い物が困難な状況が，高齢者が多く暮らす過疎地や市街地を中心に広がっている。本教材は「買い物弱者」問題が新たな社会問題となりつつあることから，中学校３年間のまとめに位置付け，よりよい社会を築いていくために探究させる課題として適切であると考え。本単元では，今まで習得した地図の読み取り等の資料分析の知識・技能や高齢者問題，都市開発とコミュニティの変容，産業構造の変化などに関する知識を活用して多面的・多角的に考察し，「買い物弱者」問題に対して自分の考えをまとめさせることで，よりよい社会の形成に主体的に参画する手掛かりを得させることを目指す。</p>	
<p>5 主な学習活動 (1)単元の展開（全 7 時間） ①地域の地図や統計資料から自分が住む地域の特色を知り，どのような問題があるか互いに意見を出し合い，共有する。(1) ②買い物行動調査を行い（インタビュー，分布図作成），調査結果の分析・解釈を通して地域的特色についてまとめ，発表する。(3) ③「買い物弱者」問題を知り，資料を基にその背景を考察し，どのような条件が重なると「買い物弱者」問題が起こるのかという課題を設定し，仮説を立てる。本時(1) ④資料を基に仮説を検証する。また，自分の身近な地域にも同様の問題が起こりうるのか，買い物行動調査を基に予想する。(1) ⑤小グループで「買い物弱者」問題について話し合い，課題の解決策などについて自分の考えをまとめ，発表する。その際，「買い物弱者」問題が生まれない仕組みを考えるという視点から「持続可能性」について考えを深め，自らの意見をまとめ，説明する。(1) (2)本時の学習（5 / 7 時間） 本時の目標：資料を基に「買い物弱者」問題の現状を把握し，その背景について理解を深め，さらに，「買い物弱者」問題に対する課題を設定し，自分なりの仮説を立てる。</p>	
学習活動	言語活動に関する指導上の留意点
<p>○「買い物弱者」問題に関する資料を示し「買い物弱者」問題について疑問や考えを述べる。 ○買い物行動調査の結果を踏まえて，事例地域との違いを比較させる。</p>	<p>・事例地域との違いを説明させる。</p>

○「どのような条件が重なったら、『買い物弱者』問題が起こりうるだろうか」という課題を設定し、自分なりの仮説を立てる。

・提示された諸資料を基に仮説を立て、自分の考えをまとめる。また、小グループで話し合わせ、互いに自分の考えを論述させる。

【解説】

【指導事例と学習指導要領との関連】

本単元は中学校学習指導要領・社会（公民的分野）の内容の(4)「イ よりよい社会を目指して」に基づいて設定したものである。本単元では、政治や経済の学習に加え、地理的分野や歴史的分野の学習などによって習得した知識・概念や技能を基に、探究する学習として行うことが求められており、既習事項を基に生徒の探究的な活動や思考を促すことを意図して課題を設定した。「買い物弱者」問題は新しい社会問題であるが、これまでに習得した知識・概念や技能を活用して説明したり、論述することができる課題である。既習事項との関連を想起させながら、実際に買い物行動調査を実施し、発表する段階まで進めるとともに、調査した結果や資料の分析を通して問題の解決の在り方について自分の考えをまとめさせ、それについて仲間同士で吟味し深め合う活動を行うなどの言語活動の充実をさせた。

【言語活動の充実の工夫】

第一に、地理的分野の学習で習得した地域調査の手法を活用して実際に調査活動を行った。生徒たちに課す買い物行動調査では、各家庭における一定期間の生鮮食品の買い物状況を中心に調査し、傾向を分析させる。購入先の種類（スーパーマーケット、デパート、地元商店街など）や近接性、頻度、交通手段などを調べるとともに、自宅周辺の食料品店の分布図をレポートにまとめ、発表を行う。小売店が豊富に存在している都市部では、買い物に困難を感じる調査結果は見られないと予想できるが、地元の商店街がさびれてきたことや、生鮮食品を扱う店が限られていることに気付くことが予想される。また、郊外に住む生徒はショッピングモールの進出により、小規模な食品スーパーマーケットや地元商店街が打撃を受けていることに改めて気付くことが予想される。それぞれが持ち寄った買い物行動調査を基に、小グループでの話し合いを通して各地域の特色を共有させながら、課題を自分のこととしてとらえさせるようにした。

第二に、調査活動の結果を基に、資料の読み取りや話し合いを通じて、問題の状況と背景の理解を深めることである。買い物行動調査での気づきを意識させながら、事例地域を定め、統計資料や地図、新聞記事などの資料を活用することにより、買い物という日常的な行為にさえ困難をきたしている状況が広がりつつあることを理解させる。普段の生徒の意識下でない問題を取り上げることにより、生徒の認識を揺さぶり、「買い物弱者」問題について自ら探究する姿勢につながることを期待したい。事例地域における近年閉鎖された食品スーパーマーケットの店舗数や地域の高齢化率や高齢者のみの世帯の数、高齢者の抱える身体的問題、既存の食品スーパーマーケットへの近接性等を示す資料や分布図を生徒に提示することにより、資料を解釈しながら、今まで習得した知識・概念や技能と結びつけて問題の背景について理解できるよう促す。

第三に、これまでの学習で「買い物弱者」問題は生徒に新たな社会問題への関心を高めたが、都心に住み、周辺に食品スーパーマーケットを備える地域で生活する彼らの多くにとってはやや実感が薄い点は否めないことを踏まえ、本時の学習では、「自分がもし〇〇だったら『買い物弱者』になりうる」という仮説の形式を提示し、自分たちが調査した地域を基に「〇〇」にあてはまる条件を考えさせる。この働きかけにより、自分がもし高齢者だったら、と自分のこととして問題をとらえる生徒が増えてきた。同時に、根拠を基に自分の考えを他者に分かりやすく伝えながら意見を交わす姿が見られるようになった。次時以降では、この問題の解決のために、法的な規制の確立や行政サービスの改善、コンビニエンス・ストアの生鮮食品の充実などの持続可能な社会を築いていくための方策が生徒から提案され、考えが深まった様子が感じられた。

買い物行動調査の例

The image shows a sample of a shopping behavior survey form and a map. The form includes a title "日本の消費と食について考えてみよう! 事例調査" (Let's think about Japan's consumption and food! Case study survey). It has a purpose statement: "本単元では、政治や経済の学習に加え、地理的分野や歴史的分野の学習などによって習得した知識・概念や技能を基に、探究する学習として行うことが求められており、既習事項を基に生徒の探究的な活動や思考を促すことを意図して課題を設定した。" (In this unit, in addition to learning about politics and economics, learning about geographical and historical fields, etc., based on the knowledge, concepts, and skills acquired through learning, it is required to learn by exploring, and the topic was set with the intention of promoting students' exploratory activities and thinking based on prior learning.)

The form contains several questions:

- 問1 あなたの家族の中で買い物に行かなくてはいけませんが、1週間あたり何回買い物に行きますか？ (How many times do you go shopping in your family every week?)
- 問2 あなたの家族が買い物に行く場所はどこですか？ (Where does your family go shopping?)
- 問3 あなたの家族が買い物に行く場所が近いですか？ (Is the place your family goes shopping to nearby?)
- 問4 あなたの家族が買い物に行く場所が便利です。 (Is the place your family goes shopping to convenient?)
- 問5 あなたの家族が買い物に行く場所が充実していますか？ (Is the place your family goes shopping to well-stocked?)

There is a table for recording shopping data with columns for date, time, location, and items purchased. To the right of the form is a map of a neighborhood with various shopping spots marked and labeled, such as "スーパーマーケット", "デパート", "地元商店街", etc.

思考力・判断力・表現力等の学習活動の分類：⑤, ②, ④ (※分類番号はP5表参照)